

日時：令和 6 年 9 月 9 日（月）19:00～

場所：阿弥陀地域交流センター 多目的ホール

第 6 回 J R 曾根駅周辺地区まちづくり協議会

次 第

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

1) 協議会会員の承認 【資料 1】

2) J R 曾根駅周辺のまちづくりについて 【資料 2】

3) 先進事例見学会の開催について 【資料 3】

4 その他

5 閉会

・ 副会長あいさつ

2024年度 JR曾根駅周辺地区まちづくり協議会名簿

協議会役員

	協議会役職名	氏 名	役 職 等
1	会長	スナガワ ツツシ 砂川 辰義	中筋校区連合自治会長
2	副会長	マツモト カツヒデ 松本 克英	阿弥陀町連合自治会長
3	副会長	ヨリ トシノブ 郡 敏信	北浜町連合自治会長
4	副会長	ナルセ マコト 鳴瀬 誠	曾根連合自治会長

自治会役員

	自治会名	氏 名	役 職 等
5	春日野町自治会	イマツ マサカ 今津 雅隆	会 長
6	春日野町自治会	タカヤマ カユキ 高山 孝之	副会長
7	春日野町自治会	ヤナギダ マサト 柳田 正人	書 記
8	春日野団地自治会	ツジ エリ 辻 恵理	会 長
9	西下台自治会	ドエ アキラ 土江 明	会 長
10	下台自治会	タカイ ヒロシ 高石 秀志	会 長
11	金ヶ田町自治会	タニヤマ ヨウジ 谷山 孝二	会 長
12	中筋東自治会	ヤマシタ マサフミ 山下 雅史	会 長
13	中筋一丁目自治会	カナタニ シンイチ 金谷 慎一	会 長
14	時光寺町自治会	コウノ ミチマサ 河野 道正	会 長
15	時光寺団地自治会	オガワ マサト 小川 正人	会 長
16	牛谷自治会	オダ トミヤ 小田 富也	会 長
17	曾根北之町自治会	ウスイ ヒロヤ 臼井 裕也	会長

個人会員

	地区名	氏 名	役 職 等
18	春日野町	ショウジョ 荘所 チヨミ 千代美	退会
19	春日野町	マツダ 松田 カツミ 勝己	
19	阿弥陀町	ナガオ 長尾 シンリ 善則	
20	曾根北之町	タテイワ 立岩 タダノブ 忠伸	

学校会員

	学校名	氏 名	役 職 等
21	白陵中学校 白陵高等学校	タカミ 高見 シゲル 繁統	教頭
22	鹿島中学校	ハセガワ 長谷川 トモコ 朋子	教諭

各種団体及び企業会員

	団体名	氏 名	役 職 等
23	高砂商工会議所	アマノ 天野 カツヒト 勝人	事務局長
24	鹿島興産(株)	ヤマモト 山本 ユウタ 広太	本社総務部 総務部長
25		シロタニ 城谷 テルユキ 輝美	はりま自動車教習所 所長

交通事業者会員

	交通事業者名	氏 名	役 職 等
26	神姫バス(株)	タケウチ 竹内 ヒロシ 宏	バス事業部計画課 課長
27	(一社)兵庫県タクシー協会 東播支部	アサダ 浅田 トオル 暢	伊保タクシー(有) 取締役

アドバイザー等

		氏 名	役 職 等
	アドバイザー	ヒライ 平井 ヒロシ 仁	(株)都市・計画・設計研究所 代表取締役

※グレーの網掛け:新委員

地域の課題について（回答数21名）

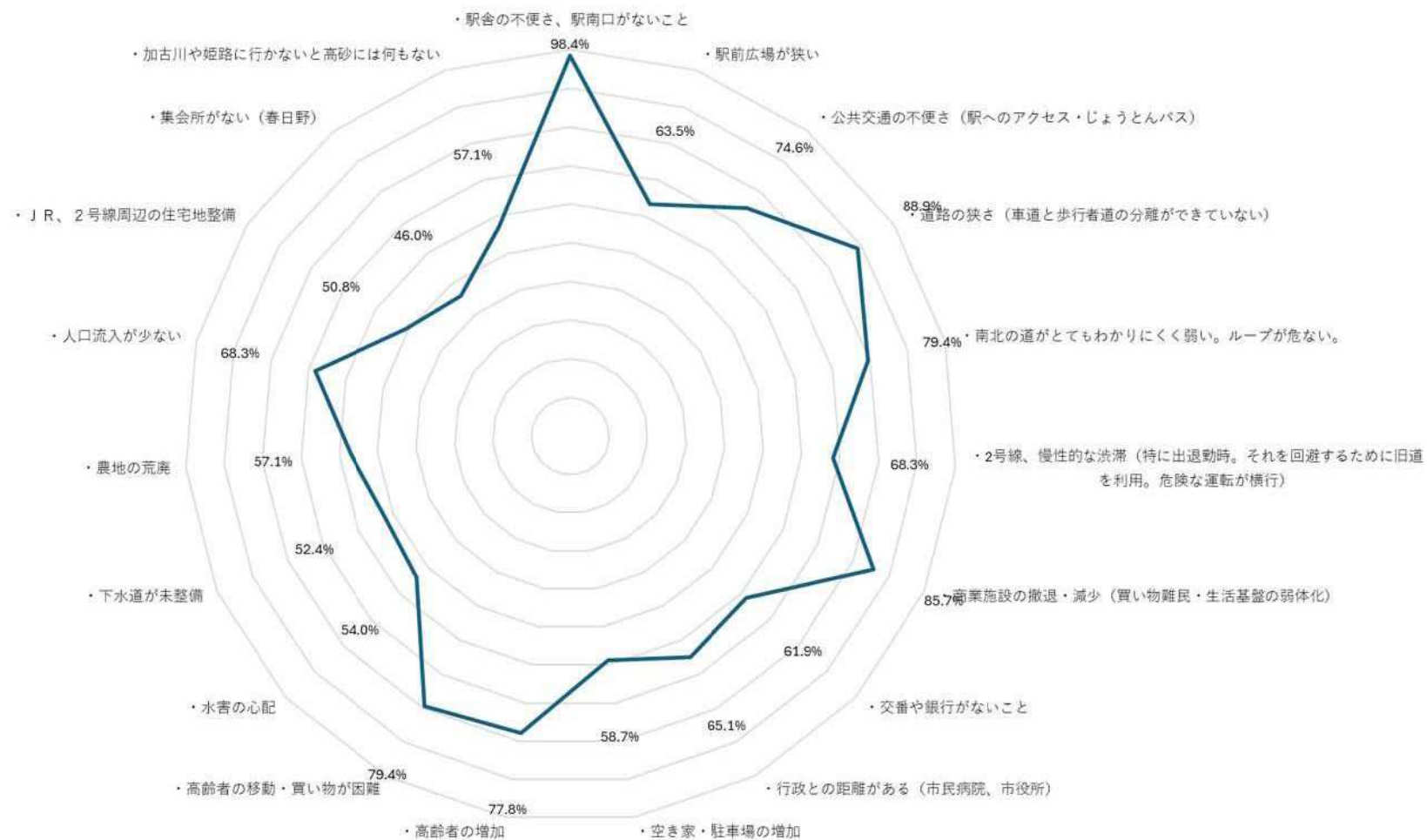
重要度→	高い	中	普通
1. 交通・移動に関する課題			
・ 駅舎の不便さ、駅南口がないこと	20	1	0
・ 駅前広場が狭い	8	7	2
・ 公共交通の不便さ（駅へのアクセス・じょうとんバス）	11	5	4
・ 道路の狭さ（車道と歩行者道の分離ができていない）	16	4	0
・ 南北の道がとてもわかりにくく弱い。ループが危ない。	13	5	1
・ 2 号線、慢性的な渋滞（特に出通勤時。それを回避するために旧道を利用。危険な運転が横行）	11	4	2
2. 商業・生活基盤に関する課題			
・ 商業施設の撤退・減少 （買い物難民・生活基盤の弱体化）	14	5	2
・ 交番や銀行がないこと	5	11	2
・ 行政との距離がある（市民病院、市役所）	7	8	4
・ 空き家・駐車場の増加	4	10	5
3. 高齢化に関する課題			
・ 高齢者の増加	13	3	4
・ 高齢者の移動・買い物が困難	14	3	2
4. その他に関する課題			
・ 水害の心配	6	5	6
・ 下水道が未整備	6	2	11
・ 農地の荒廃	4	8	8
・ 人口流入が少ない	9	5	6
・ J R、2 号線周辺の住宅地整備	4	6	8
・ 集会所がない（春日野）	4	4	9
・ 加古川や姫路に行かないと高砂には何もない	6	6	6

追加の課題

1. 交通・移動に関する課題	
・選択する手段が少ない。バス・タクシー・電車ぐらいしかない。バスは本数が少ない。 ・コミュニティバスふやす、小型化する。経路を増やす、道筋を考え直す。 ・公共の交通インフラの整備。 ・道路のせまさ、わかりにくい。 ・公共交通の担い手不足（時間帯により送迎できないことあり？） ・金ヶ田の踏切がどうなるか。 ・バリアフリーが弱い、道路が水浸し（雨の時）。 ・とにかく不便の一言。加古川、姫路に比べるととにかく道が新しく出来てない。国会議員、県議員もいるのに、なぜガソリン税、重量税の補助がないのか。 ・姫路市のように、JR 新駅を考えてはどうか	
2. 商業・生活基盤に関する課題	
・オールマイティな市を作る必要はない。”分”にあった それこそコンパクトな市をつくる。 ・撤退する業者がある。参入してくる業者が少ない。 ・歩いて行ける場所が少なく不便である（車に乗れない、自転車に乗れない） ・駅前、県住のまわりにマルアイなどのスーパーが必要。 ・店がすくない ・地域外から外貨を稼ぐ商業施設が少ない。 ・高齢者でも歩いて行けるところに商業施設欲しい。	
3. 高齢化に関する課題	
・チャームな市を創造してほしい。具体的な施策を!! ・受け入れ施設等が不足している。 ・となりとの交流が少なくなっているため、コミュニティ広場があれば。 ・高齢化と重病者に対する移動などの保護。 ・移動手段がない。じょうとんバス牛谷団地。 ・高齢者が増加するのでその人たちが暮らしやすい町をつくる。 ・高齢化進展に伴う地域力（自治会、老人会）の低下。高齢化とともに少子化が心配。	
4. その他に関する課題	
・行政の「本気度」を期待します。 ・小学校 2 年生で町たんけんをするのですが、中学生も自分の住む町に愛着をもってほしいなと思います。そんな町になるよう、プラスの意見も反対意見もどちらも考えていけたらと思います。 ・大災害発生後の避難先として、海拔のある阿弥陀地区への仮設住宅設置スペースの確保。	

お住まいの地域	中筋 ・ 曾根 ・ 阿弥陀 ・ 北浜
---------	--------------------

■ 地域の課題について



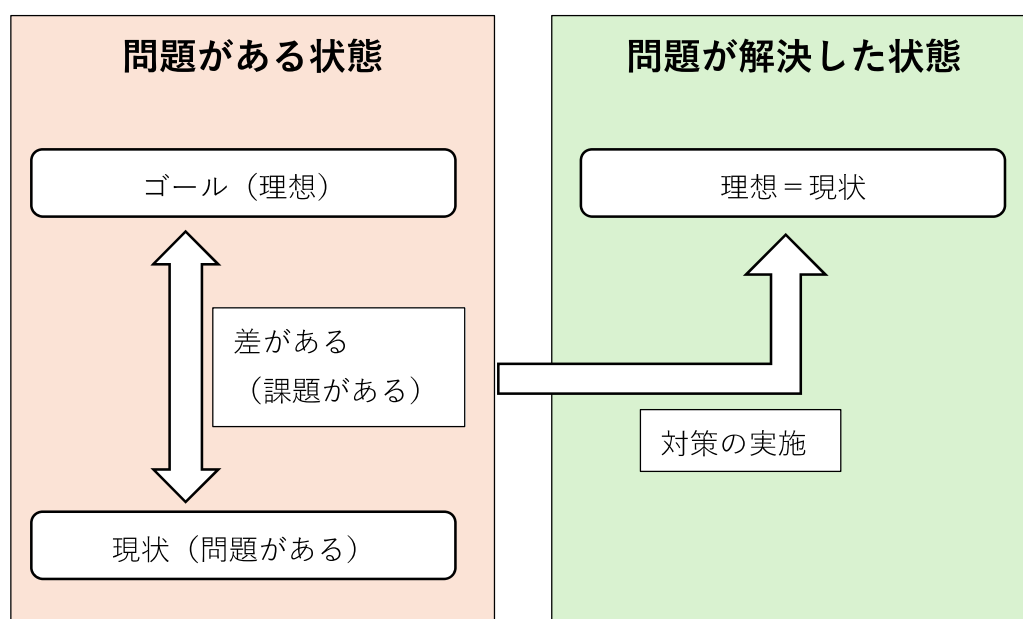
曽根駅周辺まちづくりワークショップ (グループ討議)

- ワークショップは、参加者全員の意見が重要です。遠慮せずに積極的に発言しましょう。
- 他の人の意見をよく聞き、異なる意見にも耳を傾けましょう。
- 他の参加者と交流を深め、ともにまちづくりを考えることを楽しみましょう。

課題解決ワークショップ

○回答頂いた課題の中で、重要度の高かった項目について、解決の方法について話し合います。

●課題解決の流れ



話合いの進め方

○テーブル毎に2つのテーマについて課題解決の方法を考えましょう。

2つのテーマ

1. 交通・移動に関すること
2. 商業・生活基盤に関する課題

【ステップ1】→課題の確認

- ・テーマに対する課題の確認を行います。
- ・不足していることなどがあれば付け足します。

【ステップ2】→理想像を話し合いましょう

- ・テーマに対する理想像（本来のあるべき姿）を話し合いましょう。

【ステップ3】→解決案のアイデア

- ・現状を理想像に近づける解決案のアイデアを話し合いましょう。
- ・場所がイメージできるものは、地図に書き込みましょう。

※理想像と解決案のアイデアは、以前にとりまとめた「ヒアリングシートまとめ」も参考にしてください。

曾根駅周辺地区まちづくり協議会 見学会案

【見学の趣旨】

- ・ 駅周辺のまちづくり先進事例を視察し、曾根駅周辺地区のまちづくりの検討に活かす。

【目的地（案）】

- ①土山駅南周辺（24,530 人/日（乗降））
→工場跡地開発（病院＋商業施設＋駅前広場）
- ②福崎駅前（2,890 人/日（乗降））
→駅前広場＋観光交流センター（地域拠点づくり）
- ③はりま勝原（10,460 人/日（乗降））
→新日鉄広畑製鉄所の社宅跡地開発（商業施設＋戸建て住宅）
- ※曾根駅（7,410 人/日（乗降））

【行程案】

阿弥陀地域交流センター→（バス 30 分）→土山駅周辺（45 分）→（バス 45 分）→福崎町（昼食 45 分）→福崎駅周辺（45 分）→（バス 45 分）→はりま勝原（45 分）→（バス 30 分）→阿弥陀地域交流センター
※10 時出発で 15 時～16 時帰着程度

